

新潟大学 外国語学習支援スペース FL-SALC 平成 30 年度第 2 学期活動報告

<英語>

本稿では、平成 30 年度第 2 学期の英語学習支援活動への参加者数、ならびに「英語チャット」参加者（主に日本人学生）および英語チューター（主に世界各地からの留学生）を対象とするアンケート調査の結果を報告する。今学期は利用者同士の交流を促進するために、FL-SALC 内にコミュニケーション・ボード（ホワイト・ボード）を設置した。英語チャットでは、英語チューターの Weekly Reflection を毎週全員で共有することにより、英語チューター同士の意見交換を促した。その中で、ひとグループの参加者が 4 名を超えると、チューターがストレスを感じやすいことがわかった。クリスマスの時期には、英語学習アドバイザーによるミニイベントを試行的に実施した。

I. 活動参加者数

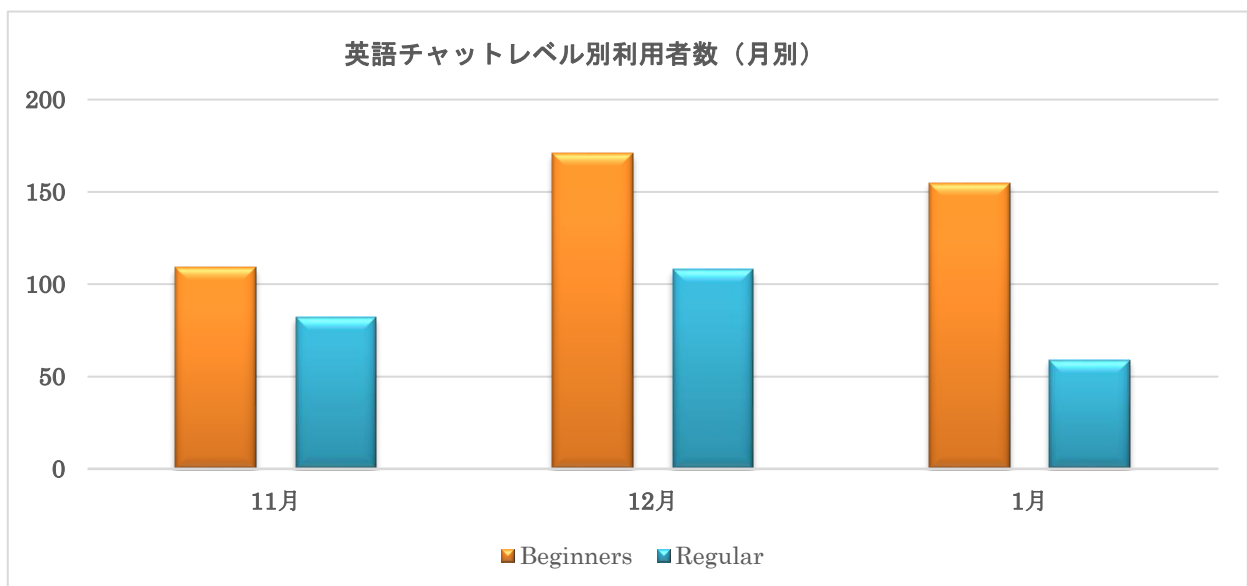
総数（延べ人数）：1,118

※授業期間中の活動：英語チャット 684、英語学習アドバイジング 44、英語学習チュートリアル 27、
Study Groups 207、アカデミック・ライティング・センター 36、発音センター 16
クリスマス・ミーティング 5

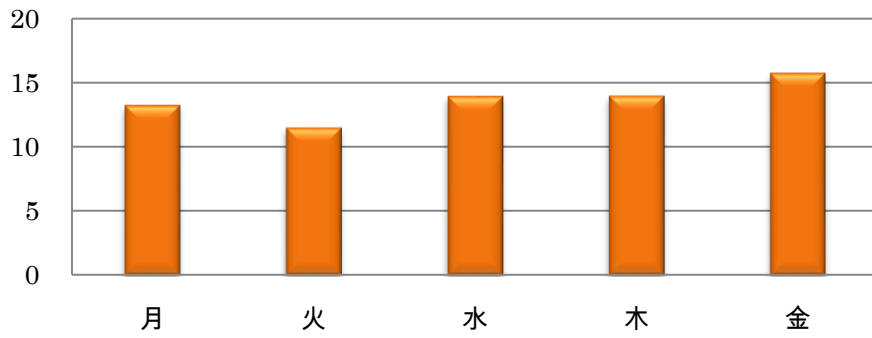
※授業期間後の活動：春休み英語チャット 49、春休み Study Groups 20
英語学習アドバイジング 16、英語学習チュートリアル 14

I. 授業期間中の活動（10月9日（火）～2月1日（金）学期末試験開始前日）

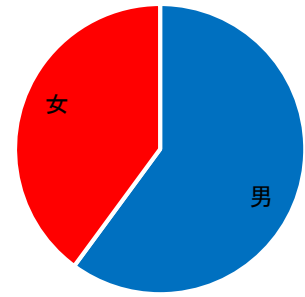
●英語チャット（2階 FL-SALC 内およびその近辺にて実施）



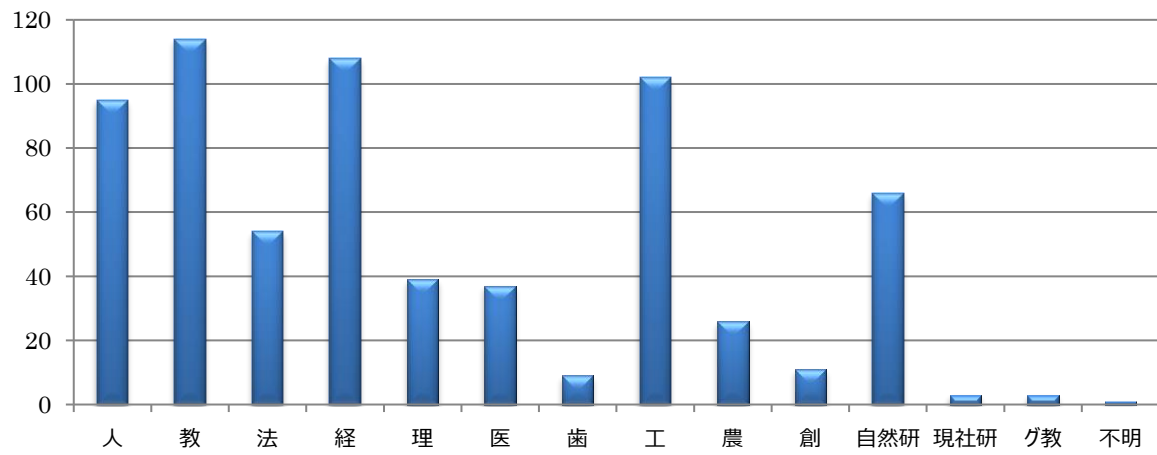
お昼曜日別参加者数 (平均)



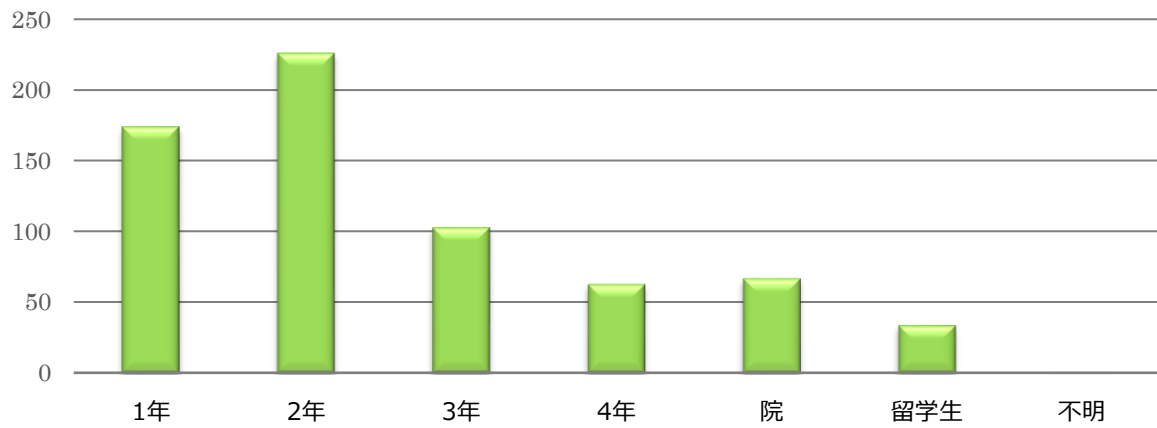
英語チャット(性別)

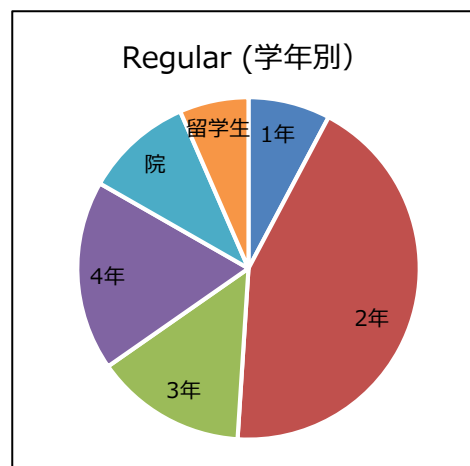
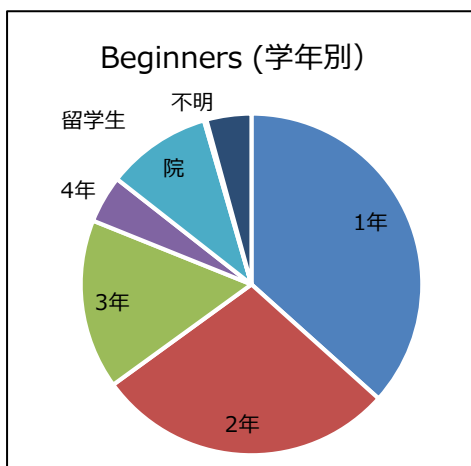
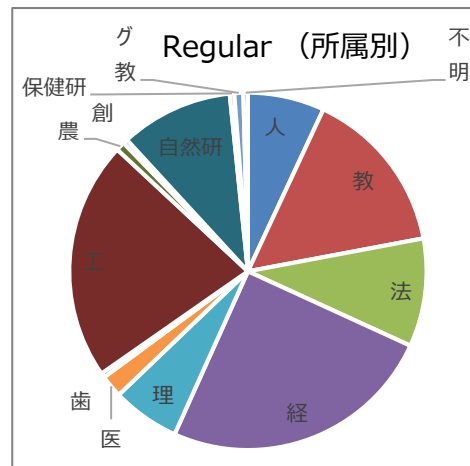
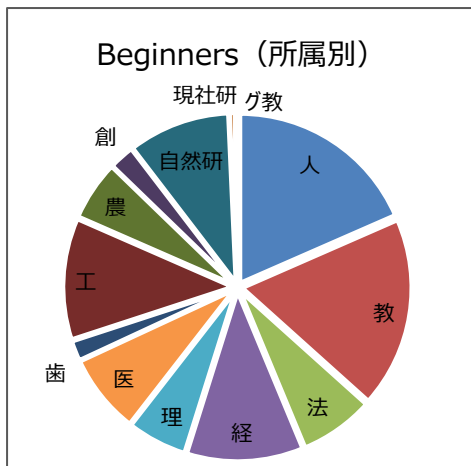


英語チャット (所属別)



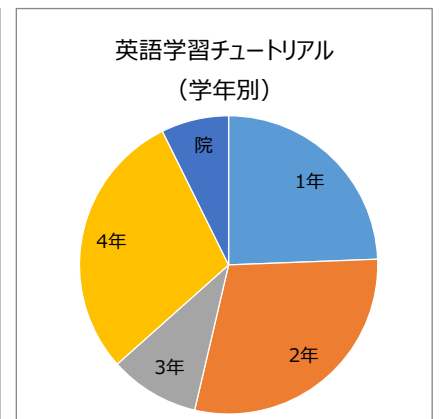
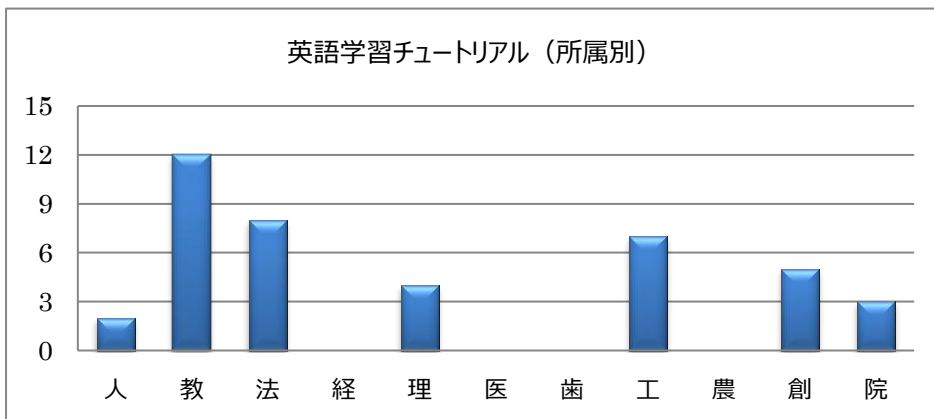
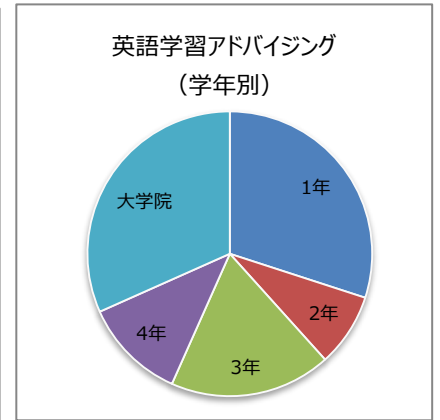
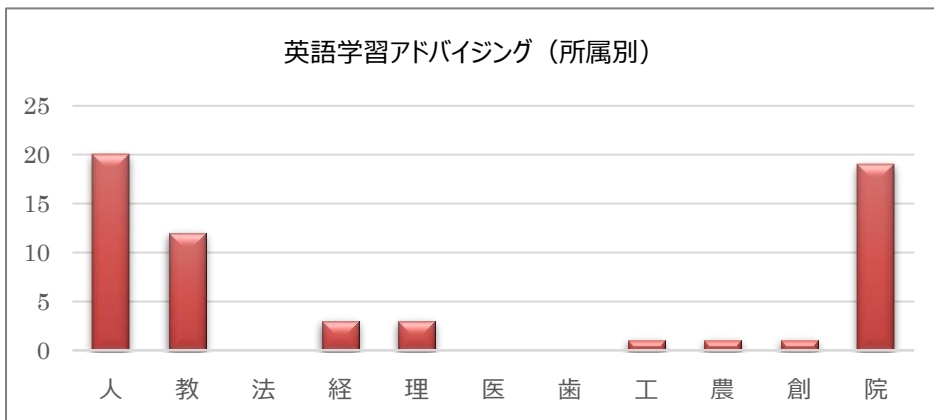
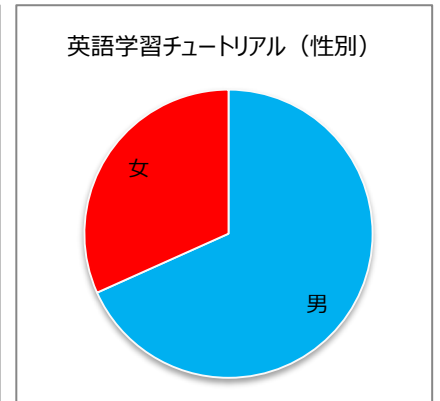
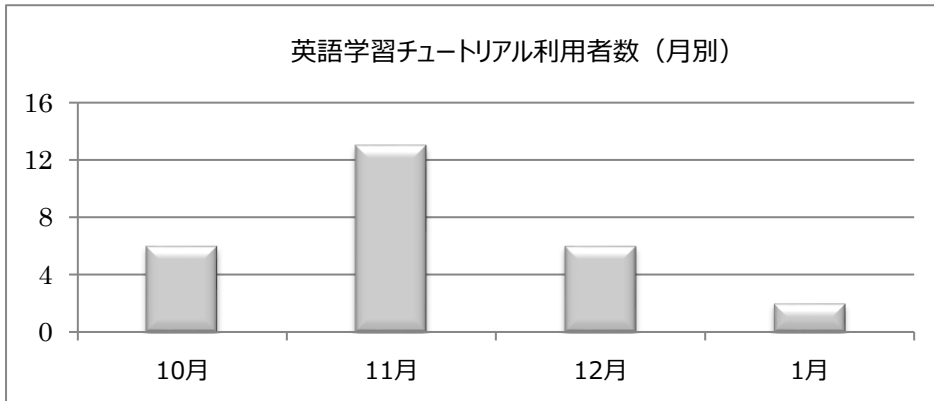
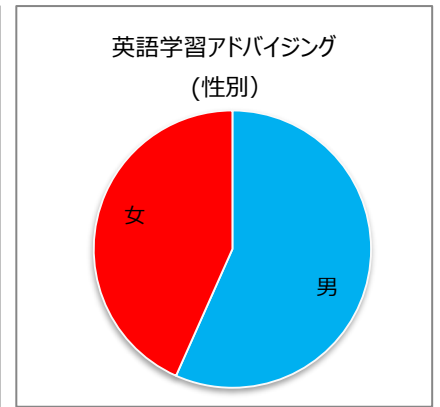
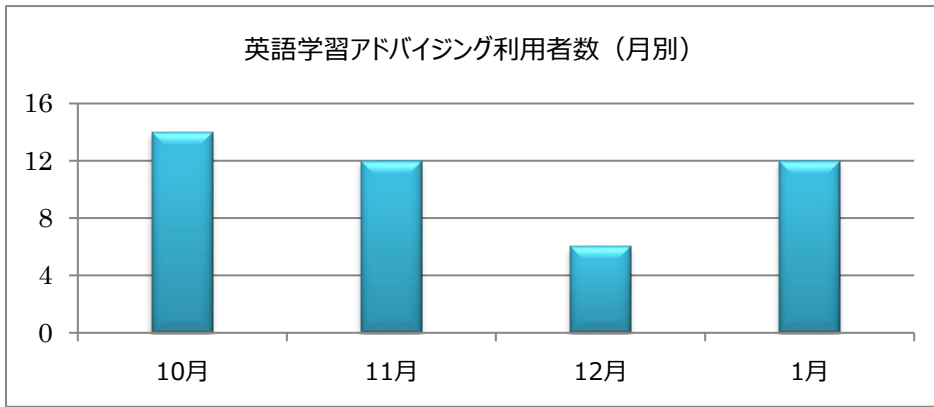
英語チャット (学年別)





- 英語チャットを英語による異文化コミュニケーションの実践の場として位置づけ、教員やアドバイザーは介入せずに学生同士の自主性に任せている。ただし、ビギナーズ英語チャットでは、話のきっかけとなるよう学習アドバイザー作成のアウトラインが用意されている。
- 様々な文化的背景や価値観を持つ留学生を英語チューターとして 16 名雇用した。内訳は、シンガポール 1 名、ドイツ 2 名、ロシア 1 名、タイ 1 名、中国 1 名、マレーシア 3 名、フランス 2 名、オーストラリア 3 名、リトアニア 2 名であった。
- 今後の課題：
 - ・ 第 3 ターン試験期間を境に参加者が減少する傾向がある。

●英語学習アドバイジング&チュートリアル (FL-SALC 内にて実施)



➤ 「英語学習アドバイジング (学習相談)」では主に英語の学び方を学ばせ、「英語学習チュートリアル (個別指導)」では特定スキルの習得に向けた個別指導を提供した。

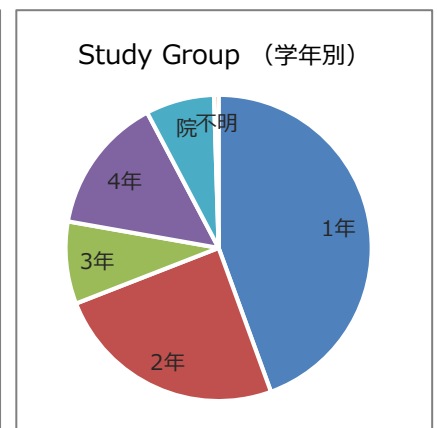
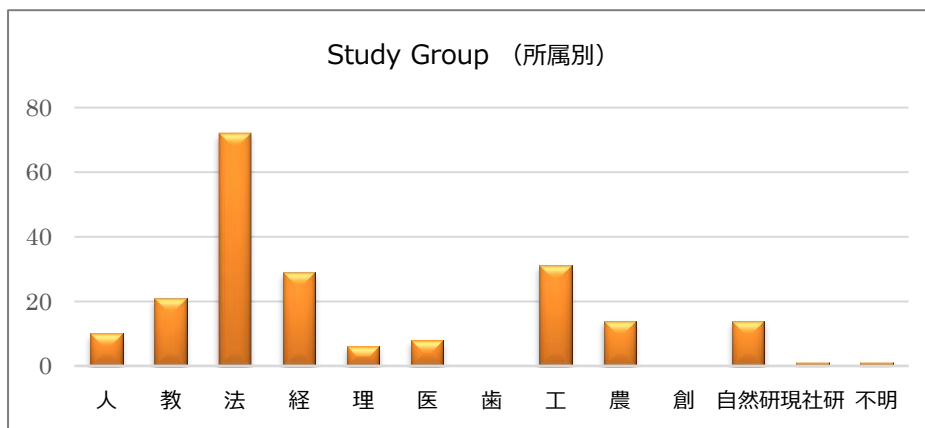
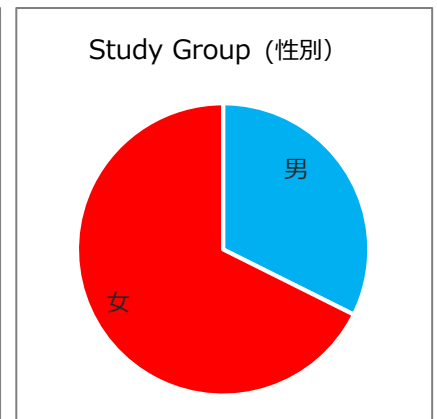
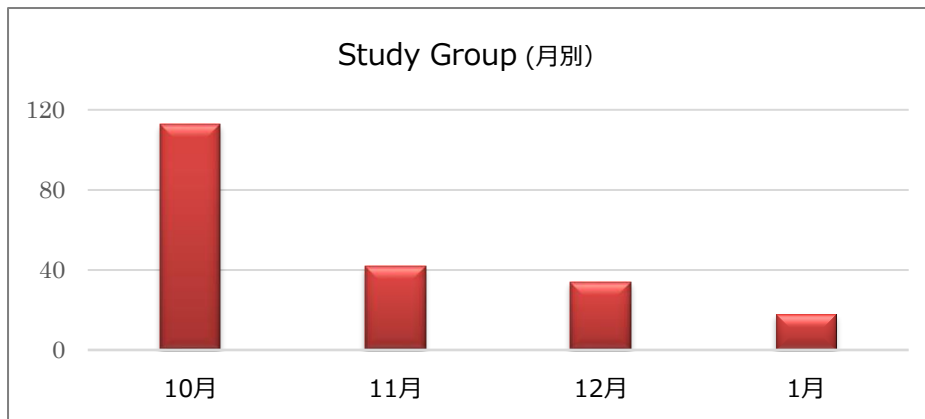
第2学期の主な相談・指導内容

●相談項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. TOEIC 対策	53%	42%	66%	59%	63%	63%
2. TOEFL/IELTS 対策	0%	8%	3%	4%	0%	0%
3. その他英語資格に関する質問(英検など)	7%	0%	0%	0%	0%	0%
4. 留学関連:留学先、留学のための学習相談等	0%	33%	9%	4%	13%	0%
5. スピーキングスキルに関する相談	7%	0%	19%	22%	13%	0%
6. リスニング/リーディングスキルに関する相談	0%	0%	0%	7%	13%	0%
7. ライティングスキルに関する相談	0%	0%	0%	0%	0%	0%
8. 目標設定、学習計画、モチベーション維持に関する相談	27%	0%	0%	0%	0%	38%
9. その他	7%	17%	3%	4%	0%	0%

➤ 今後の課題

- ・ 継続的・長期的な利用が促進された。今後は新規の利用者をさらに増やしたい。

●登録制 Study Groups (3階グループ学習室又は2階プレゼン・エリアにて実施)



- 英会話、文法、語彙、検定試験等、テーマ別に小グループでの学習の機会を提供した。

➤ 第2学期 Study Groups

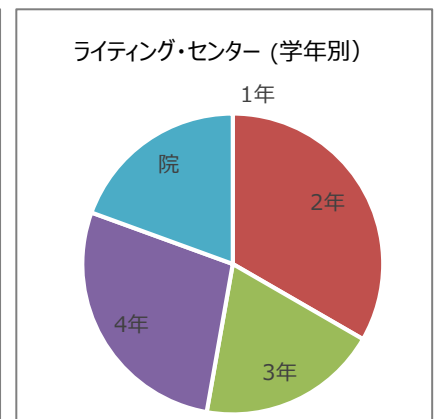
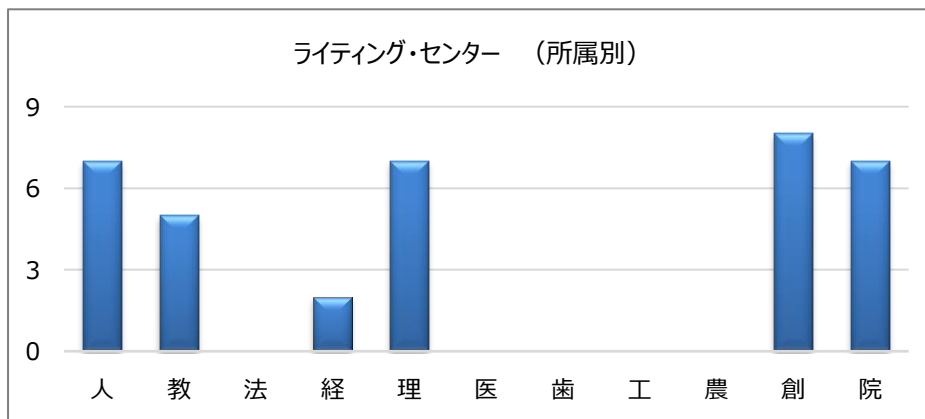
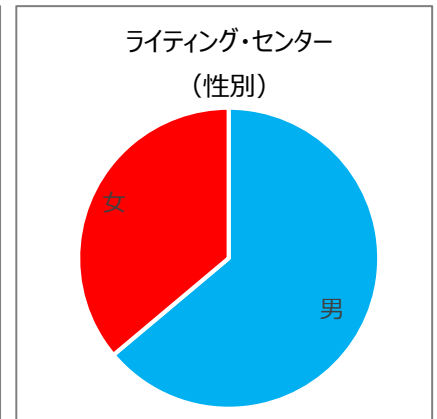
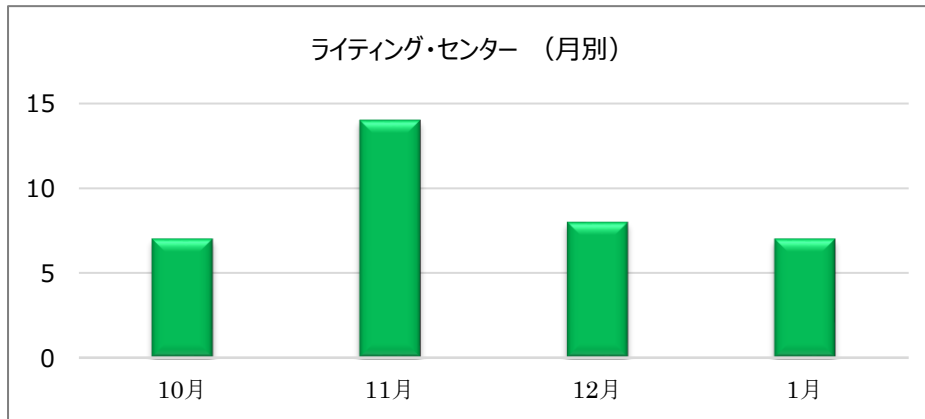
- ・ 火曜 11:00-12:00 「TOEIC トレーニング」(担当:教育・学生支援機構准教授 奥村圭子)
- ・ 火曜 13:00-14:00 「日常生活のリスニング」(担当:教育・学生支援機構准教授 ハドリー浩美)
- ・ 木曜 13:05-14:00 「ミュージカル映画で英語学習」(担当:教育・学生支援機構准教授 奥村圭子)

- ・ 木曜 12:00-12:45 「目指せ基本英単語集中マスター」(担当：人文社会・教育科学系准教授 平野幸彦)

➤ 今後の課題：

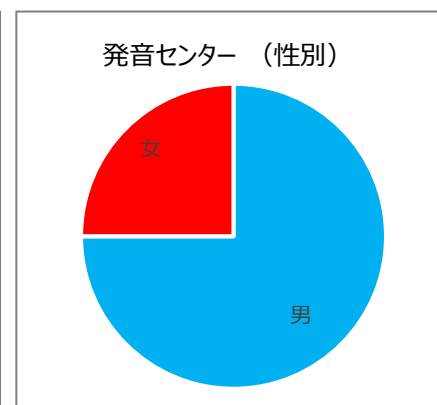
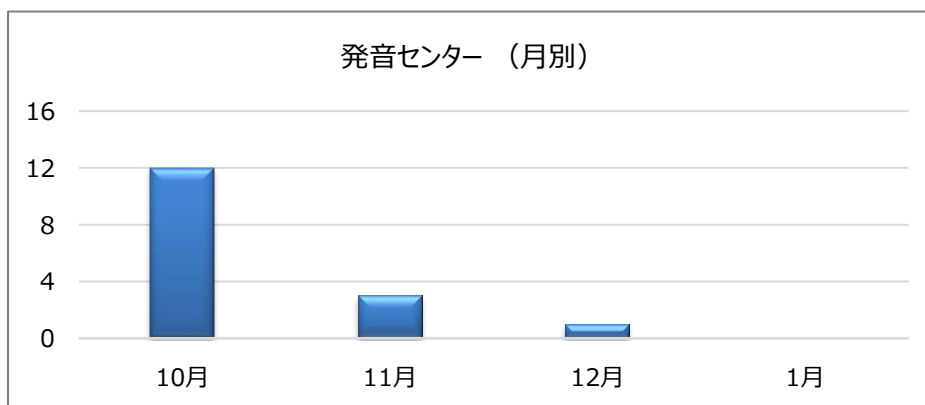
- ・ 第3タームには参加できても第4タームには参加できなくなった学生が相当数いる。

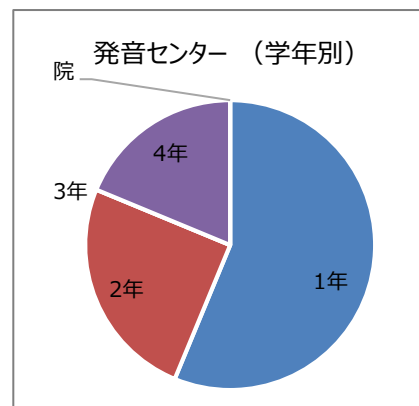
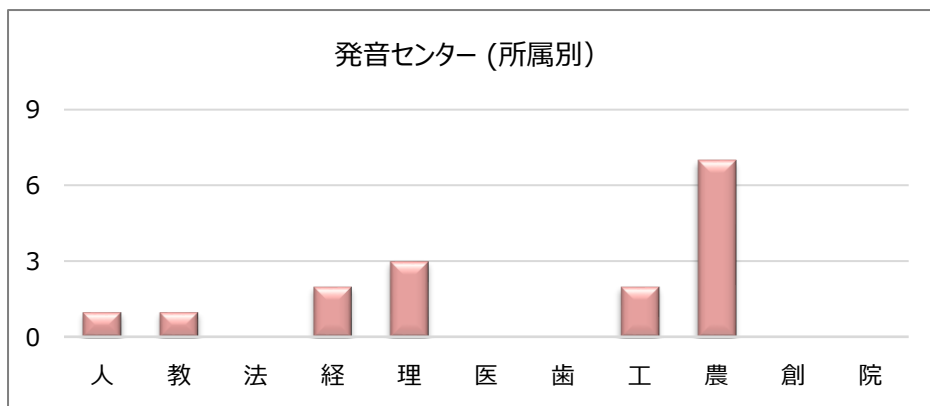
●アカデミック・ライティング・センター (2階 FL-SALC 内にて実施)



毎週水曜 12:00-14:20 にライティング指導を実施した。(担当：教育・学生支援機構准教授 ジョージ・オニール)

●発音センター (3階グループ学習室にて実施)





毎週金曜 12:00-12:40 に発音指導を実施した。(担当：教育・学生支援機構准教授 ジョージ・オニール)

- クリスマス・ミーティング (2018年12月25日(火)、2階プレゼンエリアにて実施)

参加者 5名

2. 授業期間後の活動

- 春休み英語チャット (2019年2月18日(月)～3月15日(金) ※2月25、26日、3月12日はお休み)

英語チューター 4名

参加者合計 49名

- 英語学習アドバイザーによる春休み集中 Study Groups (登録制)

海外英語研修準備：2019年2月13日(水)、15日(金) 2限、参加者 20名

- 英語学習アドバイジング

2月利用者 8名

3月利用者 8名

- 英語学習チュートリアル

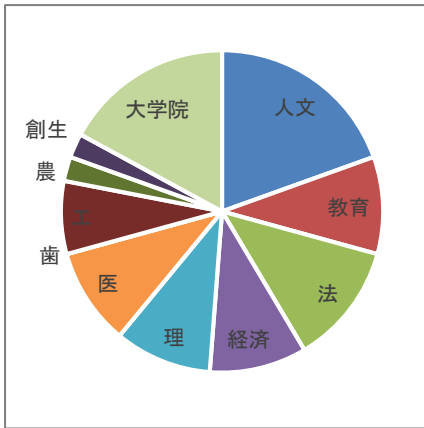
2月利用者 7名

3月利用者 7名

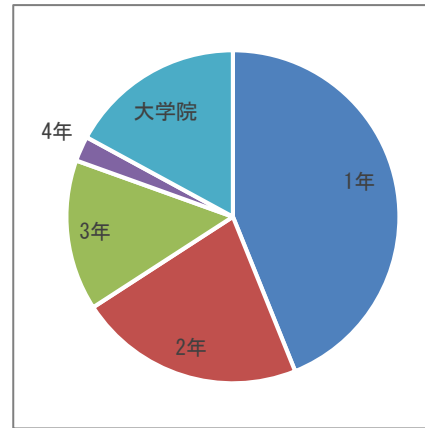
II. 英語チャット参加者へのアンケート調査結果

(2019年1月実施、自由記述部分は原文のまま)

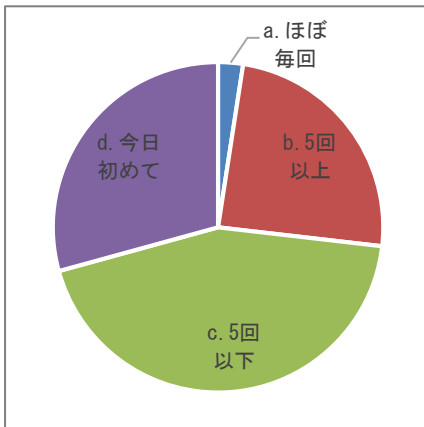
1. 所属



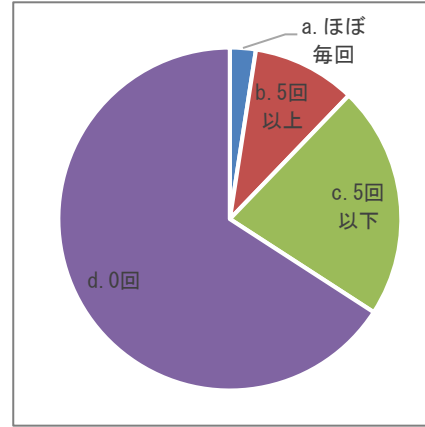
2. 学年



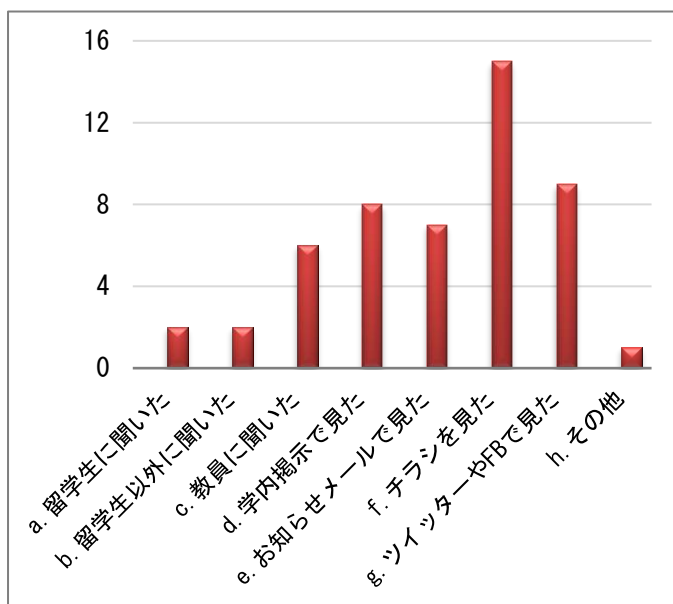
3. 今学期の英語チャット参加回数



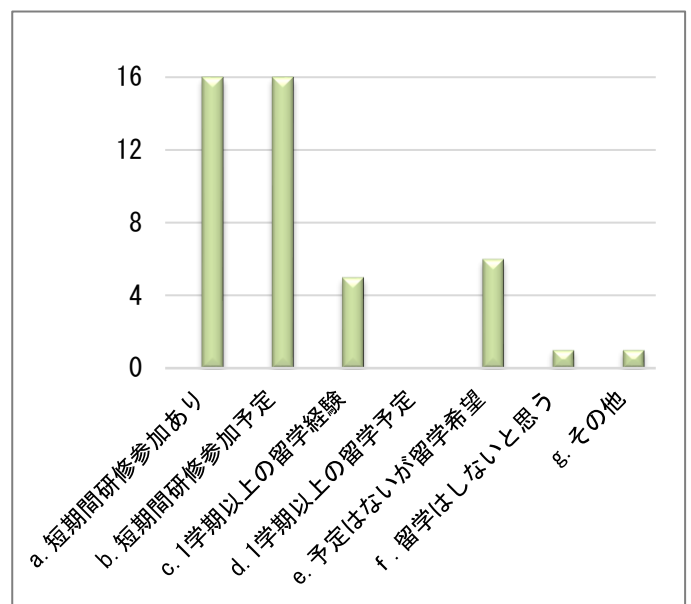
4. 今学期の初修外国語チャット参加回数



5. 英語チャットを何で知りましたか？※複数回答



6. 留学をしたことはありますか？※複数回答



7. 英語チャットに参加した動機は何ですか

<英語力強化>

- ・ 英会話力の向上 (4 件)
- ・ 自分の英語学習にとっても役立つと思ったから
- ・ 英語を話せるようになりたいから
- ・ 英語のスキルを身につけたいから
- ・ 英語でのコミュニケーション力をつけたかったから
- ・ 英語力を維持するため (2 件)
- ・ 英語で流暢に話したくて

<英語を話す機会>

- ・ 英語を話す機会がほしかった (3 件)
- ・ 英語に触れる時間をつくるため
- ・ 英会話の練習のため
- ・ 英会話が好きだから
- ・ 英語で話してみたかった
- ・ 英会話の経験値を増やしたかったから

<留学生との交流>

- ・ 外国人と会話できるという点にみりよくを感じたため

<留学準備として>

- ・ 海外研修の課題 (13 件)
- ・ 留学前に英語 (ネイティブ) に触れたかったから
- ・ 留学のため
- ・ 留学したいから

<留学体験から>

- ・ 留学先で身につけた英語力を維持するため

<その他>

- ・ 昼休みのあいだがヒマだから
- ・ 楽しそう (2 件)
- ・ 就活で必要になったため
- ・ 修論で英語を使うため

8. 英語チャットは、英語学習の点から具体的にどのように役立ちましたか？

<英語力強化>

- ・ 日常会話用の英語力が身についた
- ・ 日常会話を学べる
- ・ 話す練習ができる
- ・ 会話力 (3 件)
- ・ 英会話が向上した
- ・ 楽しく英会話ができた点
- ・ 英語の分を頭で考えて口に出す点、英文で考えるスピードが上がった

- ・ 話題の出し方
- ・ 英会話の受け答えの仕方
- ・ 実践的な英会話
- ・ 自分の言い方を直してもらったり、現地でも使っている言い方を教わる事ができた
- ・ たくさん話せるようになりました
- ・ スピーキングとリスニングの進歩
- ・ スピーキング、リスニング能力の向上
- ・ しゃべる、きくを学べる
- ・ リスニング、スピーキング力を楽しく向上させることができます
- ・ 実際のスピーキングのスピードは自分が思っていた以上に速く、リスニング力を上げなければと思うようになった
- ・ リスニング
- ・ リアルな英語が聞ける
- ・ 生きた英語を聞けること
- ・ 発音の勉強
- ・ 践的な英語表現が学べるため、海外に行くときの自信になる
- ・ 実際に使われやすい文法を学ぶ事ができた
- ・ 活用
- ・ 単語が思い出せないときのいいかえ力
- ・ 自分の語彙力の無さに気がついた
- ・ 速く英文を学べる

<英語を話す機会>

- ・ 英会話を練習できるとてもよい場所である
- ・ 実際に英語を話す練習に役立った
- ・ 英語で人と実際に話す経験を得られた
- ・ 授業や今までの教育課程で「話す」ことに重きを置いてこなかったため、こういった場を設けていただけるのは有難い
- ・ 英会話に慣れることができる
- ・ 話そうと努力するようになった
- ・ しゃべる

<その他>

- ・ 楽しみながら勉強できる
- ・ 満足です。10点でいうと、10点

9. 英語チャットは異文化理解の点から具体的に役立ちましたか？

- ・ いろいろな国の話が聞けた
- ・ 様々な国の話が聞けて今後海外に行くときに役立つと思う
- ・ 様々な意見が聞ける
- ・ 様々な国籍の人と会話できた
- ・ 留学生の国の文化がよく分かった

- ・ 話す外国人によって出身が違うのでいろんな国の文化が知れる
- ・ 歴史に興味を持てた
- ・ オーストラリアの動物についてわかりました
- ・ 英語圏だけでなく、相手の出身地の文化も知れた
- ・ 様々な出身地の留学生と触れ合える
- ・ 外国人にとっては日本語は逆に難しいのだということが分かって面白いと感じた
- ・ 日本の歌の歌詞は他国に比べて繊細で深いらしい。普段気づかないようなことに気づかされた
- ・ 日本の歌の方がいろいろなことについて歌っている
- ・ 色んな国の人が英語を使っていて、英語が母国語でない留学生もたくさんいることが分かった
- ・ その場で深められる
- ・ いろんな観点を身につけられた
- ・ チューターの方の出身国について良く知ることができ
- ・ 今回の話題ではあまり異文化理解については触れなかった

10. 英語チャットに参加して困ったことは？

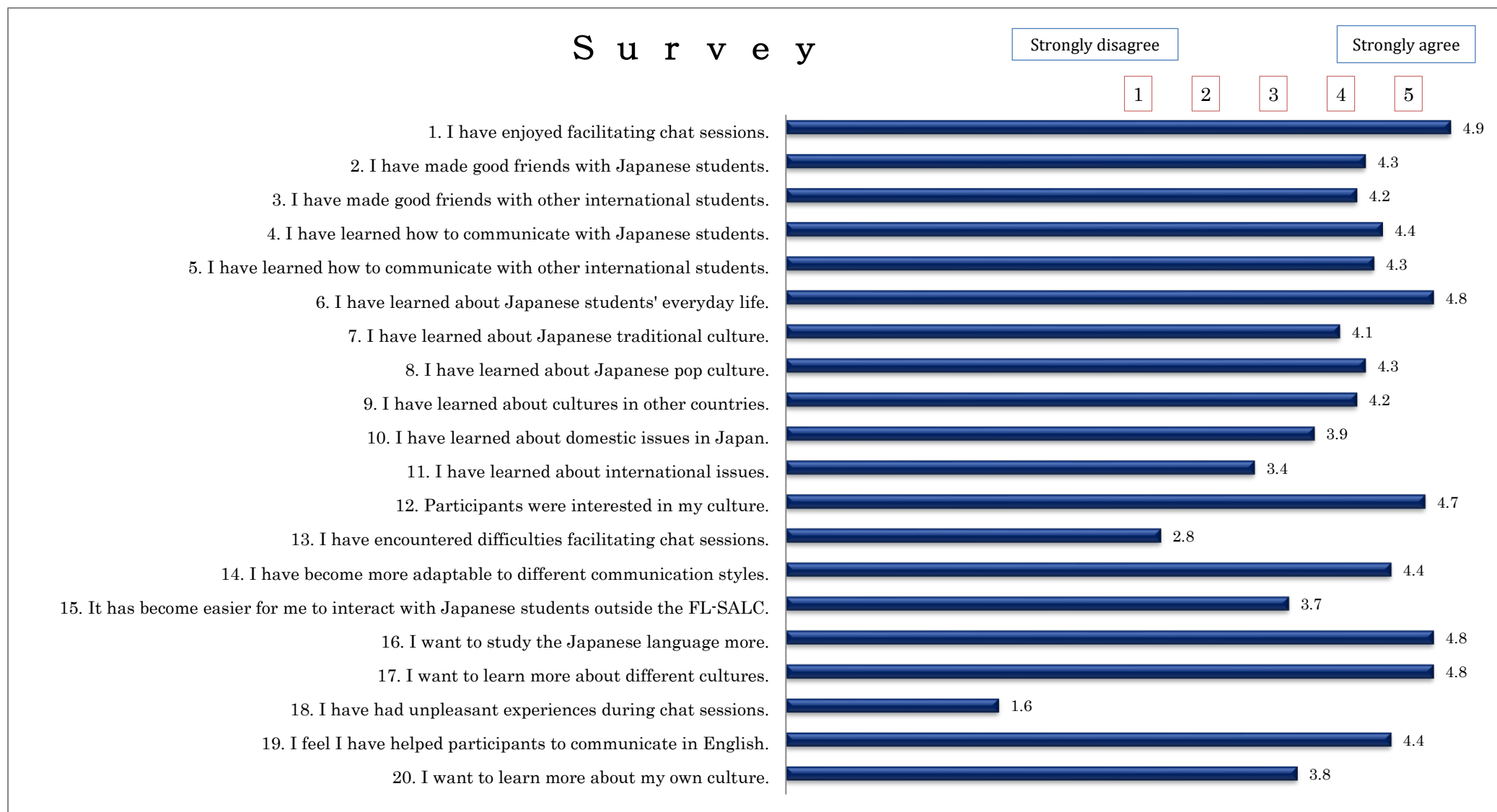
- ・ なし (17 件)
- ・ 理解できないとき
- ・ 他の参加者のレベルが高すぎるとき
- ・ ビギナーズチャットに参加したが意外に難しく感じた
- ・ 自分の力不足でたまに会話についていけないことがある
- ・ 言いたいことがすぐに出てこなかった
- ・ なかなかすらすら話せない
- ・ **words** がでてこなくて困りました
- ・ 単語力が足りない
- ・ 当然だがある程度スキルがないとそもそも話せない
- ・ ときどき会話につまってしまったこと
- ・ ちょっとだけ分からない表現があった。聞き返せなかった
- ・ 周りが静かだから、恥ずかしいと思う時がある

11. 英語チャットを有意義なものにするアイデアは？

- ・ なし (9 件)
- ・ 今は思いつきません
- ・ 今のままでも十分でした
- ・ とっても役に立つ取り組みなので続けてほしいです
- ・ バイリンガルの方にサポートしてもらおう
- ・ 昼以外の時間や、季節のイベント事に合わせた特別な時間があるといいと思う
- ・ 医歯学のキャンパスにもほしい

II. 英語チューター（英語チャット担当の留学生）へのアンケート調査結果

(2019年1月実施、16名全員回答、自由記述は原文のまま)



質問（自由記述）：

- (a) What were your reasons for applying for the English Language Tutor position?
- (b) How has the experience as an English Language Tutor helped you?
- (c) What was it that you did not enjoy as an English Language Tutor?
- (d) For the betterment of chat sessions, do you have any suggestions?

英語チューター1

- (a) I love English and think that communication is one of the best ways of learning (or at least not forget the language). And I have had a looooooot of free time.
- (b) I have worked in Japanese climbing school (as an English tutor), and experience I got on the chats was a great help. Also I think it became easier for me to communicate with people outside the chats.
- (c) Almost nothing.
- (d) For beginners chats we have lists of topics, which are very useful. But being tutor for a long time, I found that some of them are not really liked by participants and are difficult to have long conversation.

For example, we have “music” and “sport” topics. In case (and it is happening a lot) students are not interested in music/sport, conversation dies in 5 minutes, so tutor have to bring another unrelated topic, but this new topic is not written on the list, so for many beginners it is difficult to follow the conversation.

As a suggestion, why not unite “music”, “sport” and, maybe, “movies” as “entertainment” topic?

英語チューター2

- (a) I wanted an opportunity to get to know local Japanese students and to make new friends.
- (b) I feel like my conversation skills have improved. Furthermore, I've been able to learn more about different cultures and lifestyles.
- (c) It was sometimes difficult for me to carry on a conversation. This was improved by encouraging the students to also ask questions.
- (d) n/a

英語チューター3

- (a) I wanted to meet people and continue to practice English.
- (b) It was very interesting, I learnt a lot about japanese culture.
- (c) Some students came juste to listen and didn't want to talk or answer questions. Some others students were really shy.
- (d) Students who came often got really good in english. I think it would be nice to find a way to make them come more often.

英語チューター4

- (a) I think the main reason was to be able to communicate more with Japanese people, as it is

pretty hard to approach them in everyday life.

- (b) My understanding about Japan and Japanese way of living and thinking has expanded.
- (c) There were times when people were not very talkative, so it was hard to try make them speak, after all, it is an English Chat ☺
- (d) maybe we could have more meetings with the chat tutors, to speak and discuss and share opinions and experiences of being an English Chat tutor ☺

英語チューター5

- (a) I wanted to get in contact with more people and learn about their cultures and way of thinking
- (b) -It has helped me to express myself in English in various degrees of difficulty to adapt to the participants level.
-It has helped me to better understand the Japanese way of thinking.
- (c) -Especially in the beginner chat it can be very difficult when participants believe their English not to be good enough for the regular chat, while they are actually pretty good. It resulted in a huge gap between them and other participants and usually those who were not too advanced usually then were to intimidated to talk.
-Too many participants in the beginners chat (more than 5) made it difficult to engage everyone and afterwards I felt like I had not accomplished anything.
- (d) -Maybe limit the number of participants

英語チューター6

- (a) I thought that it was interesting and fun to interact with Japanese students in an English language setting. I also wanted to help Japanese students improve their conversational English language skills.
- (b) I helped me understand how to adjust my English to a level that beginners can easily understand.
- (c) Towards the end of the term, I felt that simply attending the sessions does not really help Japanese students improve their conversational English greatly. Although it does give them a short opportunity to practice, it feels that it is only effective insofar as preventing their English from deteriorating.
- (d) I feel that the Japanese students need more opportunities to practice English if they want to get better at the language. Moreover, it would be good to give them opportunities to practice it in various settings. Maybe we can organize trips or have meals together with the Japanese students so that they can practice English for more than 1 hour in a single setting. They will also have the chance to use English to describe their experiences in real time and the scenery too.
If budget and manpower allow for it, individual tutoring or a buddy system would be helpful as well. I think there a similar system in place for international students to learn Japanese when they study at Niigata University.

英語チューター7

- (a) At first it was to try my own English language teaching and chat moderator capabilities but over the time I realized that English chat is quite good way to learn about Japanese and other cultures.
- (b) Since I have intention of continuing with English language teaching, it was rather nice experience of learning how students communicate and how to assist them, when they have problems and so on.
- (c) Haven't found anything that I was not enjoying.
- (d) For beginners it would be nice to have some guidelines instead of direct question, like words that are related to topic or anything, that would help the participant to continue with the topic/question. Because most of them just tend answer the given question in the easiest way that is possible without learning anything from it.
Also, for beginners, it would be nice to split the chat into groups where people that are really really beginners are in one, while someone who already has more courage and knowledge, but not ready enough for regular, into another one, because right now, if someone in beginners chat is more advanced, he or she tends to overshadow others.

英語チューター8

- (a) I'd like to be an English teacher in the future so I thought it was a good opportunity.
- (b) I've learned how to adapt my level of English to the students.
- (c) Sometimes the student got way too personal with their problem, felt more like a therapy session. But it cannot be helped.
- (d) Try to plan a trip or night out (restaurant) with the student so they feel more involved maybe..

英語チューター9

- (a) To be able to interact with the new Japanese and exchange students and to get to know more about the world.
- (b) It has helped me developed a skill of being able to initiate conversation and being able to connect closer to people through communication.
- (c) When there are too many or no students, too many will result in some students to be ignored.
- (d) For the moment, I feel that the chat sessions are great.

英語チューター10

- (a) I love meeting new people. After entering Niigata University, I wanted to expand my friends circle, especially among the Japanese. Also, I enjoy talking and sharing my culture and experiences to others.
- (b) I managed to get new friends. By talking with a lot of Japanese, I was able to understand about their daily life and culture more. I now understand what are the topics they are interested to talk about, and this will help to initiate conversations with new people.
- (c) I enjoyed every part of being an English Tutor. Thanks you, Miss Hadley.
- (d) n/a

英語チューター11

- (a) As I was approached with an opportunity for a new challenge, I decided to take it and make the most of my experience in Japan.
- (b) The experience has helped me exceptionally, especially in interacting with the local community and expanding my knowledge in Japanese culture. It has allowed me to make connections that have helped me through my study and memories that I could never forget. It has also broaden my knowledge of other cultures which I would never had the chance to learn of or interact with back at home.
- (c) N/A
- (d) I think the chat sessions are going as well as they can be.

英語チューター12

- (a) I wanted to collect further experience as a Tutor because I already gathered some experience in Germany. Another reason is, that I need a bit of money every month.
- (b) I became aware of my own mistakes in English and learned how to solve them.
- (c) It was a bit stressful to find topics to talk about because participants did not want to use the sheets with formulated sentences for the Beginners-Chat and instead wanted to talk about new topics every time. Most of the time people who came to the Beginners-Chat were already very good at English, so sometimes it was hard to create a level the normal beginners and the intermediate participants were comfortable with.
- (d) I have no better suggestions at the moment.

英語チューター13

- (a) I wanted to keep my English brushed because we hardly use English in Japan.
- (b) A lot. I have made many friends, foreigner and Japanese. I heard a good conversation every time.
- (c) Nothing!
- (d) Spare more blank paper on the desk will help Japanese and tutors in explaining what they are trying to say or think.

英語チューター14

- (a) I have a few Japanese friends that would really love to study abroad but most of them did not because they do not have much confidence in their English. I decided to apply for the English Language Tutor position to help them boost their confidence and improve their English.
- (b) I get to meet and talk with people from various background and from different departments. While helping them with English, at the same time I also improve my own English and the way I communicate with others.
- (c) Sometimes the participant did not react or talk as much as I hoped they will. For example, if I ask a question, they will answer with only short answers like “Yes” or “No” which will instantly kill the conversation. Because they answered in such way, the one-hour long sessions sometimes

have awkward silence and pauses. But I think that is normal for a beginner's chat and as their tutor, it's my job to make them talk a lot and ask them questions.

- (d) I would love to see more students joining the chat sessions so I think advertising to even more students would be great.

英語チューター15

- (a) Because I want to make some Japanese friends through English chat, and it is also a good way to keep my English skill.
- (b) It help me to know more about Japan, and again, help me to keep my English skill as well.
- (c) I do not really have, but if I really need to list one, just hope more students can be there.
- (d) Hope more students can come to English chat and talk together.

英語チューター16

- (a) • To have an easy, low-stress job.
• To make Japanese friends, since all my classmates are international students.
• To help others learn English, just like others have helped me learn Japanese.
• To gain teaching/tutoring experience.
• To promote my country.
- (b) • I've made some good friends, some of which helped me with my university report on English education in Japan.
• I've learned how to communicate effectively with people with different levels of English proficiency.
• It was fun, and I always had something to look forward to every week.
- (c) • Mostly filling out the feedback survey every week, because often my chat sessions would be the similar to previous ones or I'd completely forget what I talked about, so I struggled to think of what to write about them days later. Also because I would always forget to check my emails on the weekend and end up handing them in late.
• Speaking English for an hour made it hard for my brain to switch to Japanese mode before Japanese class which was always immediately after chat ended.
- (d) • Make feedback optional.
• I think interactive experiences are the most engaging for most people, so maybe having more games, activities, etc., could help some people with their English-speaking confidence.